

第106号  
新春号

# シルバー三島

会員数 695 名（男性 463 名 女性 232 名） 令和 3 年 1 月 1 日現在

2021 年 1 月





# 新しい年を迎えて



理事長

小池 孝司



「令和3年のスタートです」  
新年明けましておめでとうござ  
います。

昨年は新型コロナウイルスの  
感染が、世界中に蔓延し、自粛  
と緊張の中で大変でした。我が  
シルバーも、企業や家庭の請負  
仕事に影響を受け、若干のマイ  
ナスになり、会員にはご心配を  
掛けました。総会も限られた会  
員の出席の下に開催された事を  
感謝致します。会員数は700人を  
割り心配しましたが、徐々に増  
加回復を続けております。会員  
の平均年齢は74.1歳です。

事業実績は約3億4千万円で、  
前年度の横這いでありませぬ。

今年度は国と市の補助金が各  
200万円減額されましたが、体制

を理事、監事のメンバーは変わ  
らず常務理事・事務局長を一新  
し一致団結して、乗り切つて前  
進したいと思ひます。

シルバー人材センターは、地  
域の日常生活に密着した就業機  
会を提供することなどにより、  
高齢者の社会参加を促進し、高  
齢者の生きがいの充実、健康増  
進、医療費や介護費用の削減な  
どに貢献しています。年齢にか  
わりなく活躍できる社会を創  
る必要性が指摘されており、シ  
ルバーの果たす役割は一層大き  
なものとなっております。

「自主・自立・共働・共助」  
の理念のもと、役員、職員が一  
丸となって会員皆様の就労を確  
保し、会員の入会増強、就業機

会の拡充、講習会への参加等、  
働く事を通じて、共に健康第一  
で明るく前進いたしましょう。

## 普及啓発活動



理事

高梨 智

10月30日開催の楽寿園菊まつ  
りに合わせ「シルバー人材セン  
ター」の普及啓発活動を楽寿園  
正門前と三島駅側の門前2カ所  
で小池理事長、秋津事務局長を  
筆頭に他5名の役員で行いまし  
た。

コロナ禍の中、菊まつりに来  
園されたお客様方にパンフレッ  
ト等を配りながらシルバー人材  
センターの宣伝や、勧誘を積極  
的に行い、今女子プロゴルフで  
活躍し話題になっている「黄金  
世代」や「プラチナ世代」を凌  
ぐ「シルバー世代」があること  
を大いにアピールして午前中で  
無事終了しました。



普及啓発活動の様子 楽寿園正門(左)



三島駅前口(右)

# 年頭にあたって



三島市長

豊岡 武士



あけましておめでとうござい  
ます。

三島市シルバ－人材センター  
会員の皆様方には、健やかに新  
春をお迎えのこととお慶び申し  
上げます。

昨年は、新型コロナウイルス  
の感染拡大により国内の社会経  
済活動が大きく停滞する中で、  
三島市は、感染症拡大防止、生  
活支援、経済対策を講じて市民・  
団体・事業者の皆様方の不安解  
消に全力で取り組んでまいりま  
した。このような状況下、市民  
の皆様には、「新しい生活様式」  
を日々実践し、市民一丸となっ  
て三島市内で感染を拡大させな  
い努力を継続していただいでお  
りますことに心から感謝を申し

上げます。

コロナ禍という苦難に直面し  
ておりますが、昨年実施した市  
民意識調査では、「住みやすさ」  
と「幸福感」が調査開始以来の  
最高値となり、大変喜ばしく、  
また心強く感じております。こ  
のことは、市民の皆様が苦境の  
先に待つ明るい未来に向けて前  
向きに生活していただいでいる  
ことの表れであると理解し、行  
政といたしましても、大変勇気  
づけられました。

会員皆様方におかれましては、  
市制施行80周年を迎える令和3  
年も引き続き豊富な知識や経験  
を活かし、生涯現役として三島  
市を益々元気にしていただきま  
すようご活躍を期待いたします。

結びに、令和3年が人類の結  
束によりコロナ禍を克服した年  
として歴史に刻まれますこと  
並びに、貴センターの更なるご  
発展と会員皆様方のご健勝とご  
多幸を心から祈念申し上げます  
て、年頭のご挨拶といたします。

## 奉仕活動

### 東地区

9月26日(土) 16名

地区内

ビン・缶の回収作業

### 北地区

11月16日(月) 5名

旭ヶ丘幼稚園 剪定・除草

11月28日(土) 6名

加茂川保育園 除草清掃

### 北上第二地区

10月4日(日) 18名

三島市民体育館 除草

地区のゴミ拾い



錦田地区 奉仕活動の様子

### 中央地区・北上第一地区

新型コロナウイルス感染症対策  
のため中止

### 錦田地区

10月12日(月) 16名

錦田小・公民館 除草清掃

### 中郷地区

10月24日(土) 38名

中郷文化プラザ 除草清掃



丑年会員  
今年の抱負



伊東 盛雄

中郷地区

平成30年6月にシルバー人材センターへ入会しました。仕事がない時は家庭菜園をやっています。いい仲間と一緒に草刈や剪定・除草作業をやっています。お客様から綺麗に行なって有難うと声を掛けていただくと次の仕事の励みになり短く感じる1年です。



鈴木 邦保

北上第一地区

シルバーにお世話になり駐輪場に配属された時に、厳しく対応の仕方やミスした時の処理の仕方など教えて頂き感謝しています。昨年は新型コロナウィルスで駐輪場も定期の解約が後をたたく大変でしたが、今年はいち早く多くの知識を学びより良い年になりたいです。



飯島 久夫

中央地区

私は平成29年10月で退職する迄単身赴任の生活が長かった。両親を通じて頂いた体に感謝の気持ちを常に持っています。又日々生きている事に感謝し「今」を楽しみ生きています。子供6人も独立し妻と2人暮らし、今は妻とドライブ・買物・カラオケ・散歩と楽しんでます。家庭円満・笑顔があれば全て良し。



相原 三郎

中央地区

団塊世代の会社人間として、会社一筋の人生を歩んできました。定年退職を機に地域社会と関わりたくシルバー人材センターに入会しました。以来、事務局から様々な業務の紹介を頂き感謝しています。今後も健康に留意し、人々との出会いを大切に、豊かな人生を送りたいと思っています。



芹澤 宣行

錦田地区

平成29年4月に入会し、源兵衛川の清掃作業に従事して、今年3月で丸4年になります。昨年は、源兵衛川の水量が多く、通路の石畳も水にかくれ通行が出来ず、ゴミ拾いができなくなり、今年は水嵩が低くなって、渡れるようになり、川のゴミを拾い、川をきれいにし観光客の皆様にも喜んでもらえる様、頑張りたいと思います。



土田 成好

錦田地区

早いもので20数年、駅前南口駐車場開設と同時に就業、現在に至るまで、シルバー人材センターで楽しく働くことが出来ました。同世代と一緒に働き、会話し、スポーツで汗を流し、四季折々出掛け、顔を合わせるだけで、精神的に、肉体的に、みんな笑顔で長生きを！



沼上 勝二

錦田地区

シルバー人材センターに入会して7年目に入りました。現在育苗センターで働いております。この間いろいろな方達との出会い別れ又御指導等を賜り自分自身を成長させる事が出来、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも地域及び市の為に少しでも貢献出来ます様に、作業に励み又残りの人生を有意義に過ごしていきたいと思えます。



田邊 信子

錦田地区

お友達がシルバー人材センターで働いていると聞き私も早速入会し仕事を始めて1年、仕事にもなれ体調も良くなって病院に行く回数が減ってきました。これからも旅行したり仲間と食事をしたり、もちろん仕事も頑張りたいと思っています。



北上第一地区  
鈴木 久子

今年の干支は、丑年と言う事で年女の私が、一言述べたいと思います。十年一昔と言うけれど、月日の経つのは早い物で、シルバーさんを通して働かせて頂いて、今年で12年目です。清掃の仕事も最初は抵抗がありました。最近では慣れて、自分の子供と同年代の人達と話しをして、勉強になったり元気を貰っています。

「牛も千里、馬も千里」と言うことわざがあります。(慌てないと意味) 私も慌てず周りに感謝して仕事をして行きたいと思います。



北上第一地区  
安達 光夫

三島市シルバー人材センターの事務所を友人に紹介されて入会しました。ごみの仕分けや、駐車場、駐輪場の仕事と長きにわたりお世話になっております。楽しい仲間に出会って、仕事に出掛ける事が楽しみです。今年も健康で笑顔で過ごせたらと思うばかりです。



錦田地区  
長谷川 加代子

私がシルバー人材にお世話になって丁度1年が過ぎました。転勤族で30年振りに三島に戻り今は主人と2人、古稀を迎えた時まだ私にも出来る事があるはずと今頂いている仕事に、人との出会いに感謝しています。今年も健康で仕事、趣味、旅行と楽しい1年にしたいと思います。



錦田地区  
鈴木 正美

シルバーに入会して、10年が過ぎました。年々、行動半径も狭くなり、今は、コロナ禍の関係で出来るだけ外出を控えています。自宅で家庭菜園や樹木の手入れなどを日課としています。これからも、健康に気を付けて毎日を送りたいと思っています。



中郷地区  
渡邊 信夫

「野菜作りの挑戦」  
会社生活から解放され、草むしりをしながら、野菜栽培を始め、家で食べるのだから形が悪くても、小さくても、気持ちよく作り出した野菜ですが、時には良く出来、近所へ配る時もあり、新鮮な野菜の為、元気で畑仕事を頑張ります。今年も年男の為にメロン栽培挑戦！



北上第一地区  
岡本 礼子

友人が酔芙蓉の新聞記事を持って来てくれ畑に咲いているとの事。すけるような花びらが繊細優美で夕方には、しぼんでしまう一日花。昔、舞台上で見た風の盆を思い出します。そんな忍ぶ想いに憧れながら平平凡凡と6回目の年女。



中郷地区  
齊藤 恵子

これからも元気に楽しく過ごして行きたいと思います。  
シルバー人材センターにお世話になり8年になります。猫好きなお陰様で猫に癒され幸せな時間をありがとうございます。思いもよらぬコロナ禍でマスクが必需品となり息苦しい時もあるが感染防止に配慮し健康な限り頑

張り続けていこうと思います。



錦田地区  
**町田 兼一**

い・わ・ゆる・団・塊・の・世・代、と・に・か・く・人・が・多・い・世・代・で・あ・る。経・済・成・長・時・代・で・も・あ・つ・た・の・で・運・良・く・食・い・繋・い・で・き・た・と・思・う。6回・目・の・丑・年・を・迎・え・る。腰・痛、膝・痛、肘・痛・な・ど・の・疾・患・が・顕・在・化・し・て・く・る・の・も・や・む・を・得・な・い・こ・と・で・あ・る・う。で・き・る・だ・け・長・く・健・脚・が・保・て・る・よ・う・生・活・習・慣・に・注・意・し・た・い。  
—古希過ぎて夢はヒマラヤ  
ウオッチング—



北上第一地区  
**鈴木 和子**

常に健康な状態を保ち  
これからも健康管理に努め  
加齢による身体の低下を十分  
認識し 急がず あわてず  
安全第一を心掛けて



中郷地区  
**後藤 強**

昨年はコロナ禍、自然災害、  
猛暑等と厳しい日常生活でしたが、  
今年にはコロナ禍が終息し、  
災害もなく、気候が穏やか街に  
賑わいを取り戻し、穏かな日々  
を過ごしたいものです。私は駅  
の駐輪場の係をしています。私  
ひところに比べると自転車の止  
め方もよくなっており、春先は  
コロナ禍により学校が休校とな  
り、通勤者も在宅等が多くなり、  
各駅も寂しい状況でしたが徐々  
に学校も再開され、マスクをつ  
けた学生が自転車をとめていく  
ようになり、通勤者、利用者も  
いつものように利用するようにな  
ってききました。私は学生や通  
勤者、駐輪場を利用する人が気  
持ちよく行きかうお手伝いがで  
きればと、利用しやすい、整理  
整頓された駐輪場に努めてまい  
りたいと思います。



北上第一地区  
**長田 真人**

今年の新年は丑年に成る為、  
私に取って非常に感慨深い思い  
が有ります。駐車場管理の仕事  
に生き甲斐を感じて来ました。  
去年は新型コロナが流行し我々  
の生活様式が一変、コロナ禍と  
共存し健康に気を付け仕事を頑  
張って行きます。



北上第一地区  
**菅井 行雄**

雨にも負けてシヨボシヨボ。  
風にも負けてヨロヨロ。冬の寒  
さにもブルブル。夏の暑さに  
クーラクラ。そんな丈夫な体を  
持たない私でもシルバーに入会  
して6年。おかげさまで休まず  
就業できております。人との出  
会いを喜びに、コロナに負けず。  
もう少しガンバッテ続けて行こ  
うと思うこの頃です。

**安全委員会だより**



安全委員長  
**渡邊 郁男**

全員新メンバーで8月に第1  
回安全委員会を開催しました。  
今年の夏は例年になく猛暑で、  
安全委員会として会員の皆さん  
に「熱中症予防×コロナ感染防  
止対策」を「シルバー三島」と  
配布しました。来年は夏になる  
前に外の仕事の従事者を対象に  
熱中症対策の講習会を開催す  
る予定です。

**「自分の体は自分で守る」**

第2回安全委員会では事故  
事例で、草刈り中の飛び石で車  
のガラスを破損。これは、過去  
に何回か発生しています。小川  
安全委員が、自分が使っている  
飛び石防止対策のネットを紹介  
してくれました。簡単に組み立  
てられ持ち運びも便利です。横  
展開して作業従事者が積極的  
使用してくれたら事故防止に繋  
がります。



# 植木剪定講習会

一般市民

杉本 淳光

60代も半ばを過ぎたが、年金は心許なく、少しでも生活費の足しになる道はないものかと思案していたところ、剪定講習会の案内が目にとまり、早速申し込んだ。

剪定技術が身に付けば自宅の樹木も自分で剪定できる。8名の受講者も同じような動機で参加されたようだ。

加々見園の社長を講師に、初日は脚立の安全な使い方やロープワークを習う。2日目からは、樹木剪定の講義。柿、梅、椿、ツツジ、山茶花、槇、松など身近な20種類以上の整枝実演。枝を切る位置と樹形を整える技術を教わる。

そして、3日目から剪定の実

技。広大な園内に所狭しと並ぶ樹木を自由に剪定させていた。いくずれも何万円何十万円の正札が付いており商品として売られる樹木。はじめは恐る恐るハサミを入れていたが、連日の剪定作業で、日に日に腕も上がり、受講者一同、一端の庭師のような気分になった。でも、現場では通用しないだろう。

その他、樹木の病気や病害虫に効く薬、除草剤の講義、さらに竹の油抜き方法など、講師の長年にわたる経験と知識に裏打ちされた話に耳を傾けた。

昼の休憩時間には、山田川上流の三島市民農園の見学や由緒ある瀧川神社の参拝もさせていただくなど思わぬ副産物もあった。



## 安全パトロール



## 受講者による剪定実技



第3回安全委員会では安全パトロールを実施しました。静岡県総合健康センター（草刈作業・剪定作業）安全パトロール実施チェックシートをもとに作業を確認しました。広い面積を6名で作業。草刈りの最新機種（フライングモア）草刈り機の本体を若干浮かせて草を刈込む、安全性に優れた能力でした。飛び石対策では安全ネットを徹底していました。

来年2月から3月に草刈り従事者を対象に外部講師を招いて講習会を実施の予定です。危険予知「かもしれない」の活動で事故0を目指しましょう。

# 国勢調査

## 袋詰め作業



中央地区  
相原 三郎

令和2年10月1日、5年に1度の国勢調査が実施されました。

この国勢調査に先立ち、市役所からシルバー人材センターに8月28日納期で調査用品の仕上げ、袋詰め、運搬の作業委託があり、事務局から指名され担当することになりました。

36種類、約5万世帯分の調査用品が段ボール箱で約700個納入され数量の多さに驚きました。

8月17日、作業員6名で仕上げ、袋詰め作業を開始しました。1日当たり110袋搬入予定のところ、初日は53袋しかできず、納期厳守は難しい状況でした。そこで芦川次長に相談して、用品

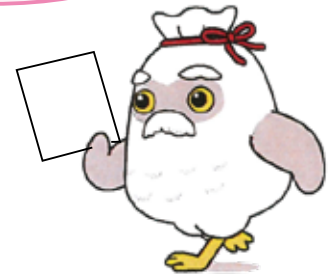
を50枚にセットする作業員の増員と、事務職員による運搬をお願いしました。作業時間も1時間延長しました。その結果2日目は95袋、3日目以降から平均約120袋を搬入することができ8月26日作業が無事完了しました。

今回の作業を振り返り、前段取りの用品仕分け人員、並びに運搬人員の手配が出来ていなく大きな反省点です。一方、作業員一人ひとりが作業効率を上げる工夫をされたこと、また事務職員のご協力等により納期を守ることができ、一定の成果を上げることが出来ました。

作業者の皆様と過ごした8日間は、お互いを知り合う良い機会となり大変貴重な経験を積むことが出来ました。皆様のご協力に感謝致します。



約5万世帯分の  
調査書類



袋詰め作業風景





# 筆耕講習会



北地区  
水野 史朗

9月2日、16日及び30日の3回にわたり、高齢者生きがいセンターにおいて開催された県シルバー人材センター連合会主催の高齢者活躍人材確保育成事業の「筆耕」講習会に参加させて頂きました。受講者は、10名で清水町シルバー人材センターから3名、三島市シルバー人材センターから7名が受講しました。講習は、毎回2時間です。指導は長年書道教室を運営し、シルバー会員としても筆耕の仕事をしている小俣講師です。「筆耕」とは、筆やペンを使って、招待状の宛名や贈り物のしなどのさまざまな文書を書く仕事です。表彰状や感謝状、宴会の献立や座席札などもです。実

際に仕事は多くないようです。なぜならパソコンやスマートフォンを使い、プリンターで印刷できるようになったことから手書き文字の需要は減少傾向にあるからです。

講習会は、静かな環境の中で、集中して受講できました。毛筆で半紙に字を書くのは30年位のブランクがあります。小筆で基本点画を中心に講習が進められ、時折、講師が添削指導してくれました。最終日は、封筒の宛名書きです。墨の字で住所と宛名の書き方を練習しました。

習字教室の延長のような一面もありましたが、久しぶりに毛筆で字を書き、何か気持ちが変わるような感じでした。

時間の関係で賞状書きの実技まではできませんでした。コロナ禍の中での講習会でしたので、制約があったと思います。配付されたお手本は、非常に充実した内容となっています。

で、この貴重なお手本を使わせてもらい、筆耕の仕事に生かして行きたいと思えます。貴重な講習を受けさせて頂きありがとうございます。



開校式



集中して受講する参加者の皆さん



小俣講師による指導



# グラウンド ゴルフ大会



互助会副会長  
鈴木 幸子

少し肌寒い日では、ありましたがグラウンドゴルフをプレーするには、心地好い日の中、参加された皆様お疲れ様でした。ホールを目指し和気あいあいと楽しまれていた様子を嬉しく思いました。コロナ禍の中、事務局・会長共に随分考え、悩みましたが「マスク着用」・「三密」を十分考慮し実現出来た事には、役員一同胸をなでおろしたのも事実です。参加された方から「今日初めてクラブ、ボールを手にした。その上に、ホールインワンを2回も出した」と嬉しそうに話されていた方も…。又、「2回戦ではちよつと、もの足りない…もう1回戦位やり

たかったなあ…」という声も耳にしました。参加された皆様の言葉を私達役員一同心に受け止め次年度も計画を立て実行したいと思っています。その節には多数の方の参加を心よりお待ちしております。グラウンドゴルフ大会への参加、本当にお疲れ様でした。



中郷地区  
後藤 強



中郷地区  
坂倉 友夫



錦田地区  
剛力 和子

開会式



試合の様子



表彰式





## 配分金等の確定申告について

1. **配分金収入**は、所得税法上「**雑所得**」に区別されます。  
配分金収入の金額は、原則として、総収入金額から必要経費を控除した額です。
2. **公的年金**も雑所得となりますが、公的年金収入は配分金収入とは別に**公的年金等控除**を行います。  
(控除額の計算については、年齢や受給額によって違います。「公的年金等に係る雑所得の速算表」(「確定申告書の手引き」にあります。))で算出して下さい。)
3. 公的年金収入が400万円以下で、その他の所得が20万円以下である場合には確定申告をする必要はありませんが、住民税申告が必要になる場合があります。
4. 配分金の収入からは必要経費として最大55万円を差し引くことができます。(ただし給与収入がある方については、計算方法が異なりますのでご注意ください。)

【**設例1**】 ある会員X(69歳)の年間収入は次のようなものでした。

配分金収入：65万円      公的年金収入：186万円

### 配分金収入に係る所得控除

(配分金収入)	(必要経費)	[雑所得(配分金所得)]
650,000円	－ 550,000円	= 100,000円

Xさんについては、公的年金収入が400万円以下で、配分金に係る雑所得が20万円以下なので確定申告の義務はありません。

【**設例2**】 ある会員Y(68歳)の年間収入は次のようなものでした。

配分金収入：80万円      公的年金収入：140万円

### 配分金収入に係る所得控除

(配分金収入)	(必要経費)	[雑所得(配分金所得)]
800,000円	－ 550,000円	= 250,000円

Yさんの場合、公的年金収入の金額が400万円以下ですが、配分金に係る雑所得が20万円を超えているため、確定申告をしなければなりません。

ただし、「基礎控除、扶養控除、生命保険料控除、医療費控除など」の所得控除をした課税所得金額がない場合、確定申告は必要ありません。

5. 確定申告の必要がない場合でも、**住民税申告**が必要な場合があります。
6. **問い合わせ先**

<確定申告に関する問い合わせ>

**三島税務署 (電話 055-987-6711) へご確認ください。**

<住民税申告に関する問い合わせ>

**三島市役所 課税課 (電話 055-983-2626) へご確認ください。**

事務局だより

会員相談会に

お越しください

毎月第2・4月曜日午前11時～12時までシルバー人材センターで理事長と副理事長が会員の悩み事を直接、相談を受けます。  
**会員を募集しています**

シルバー人材センターでは、全国会員100万人を目指しております。三島市シルバーでは、会員数約1千人が目標になります。就業はもちろん仲間づくり、居場所づくり等、地域社会に貢献する楽しいセンターを目指していきたいと思えます。目標達成には会員の協力が必要です。お友達、お知り合いを紹介してください。入会説明会は、毎月第2・4水曜日、午後1時30分からです。



# 会員互助会

## 新年会・日帰り旅行

について

計画していましたが令和3年新年会・2月の日帰り旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、会員の皆様の健康と安全を最優先に考慮し中止させていただきました。

## クラブ参加者募集します

★三島シルバ会

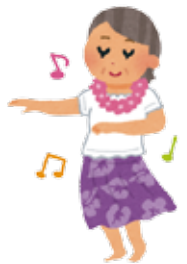
ゴルフで親睦

★卓球クラブ ピンポン

卓球で親睦

★歩く会

ウォーキングで健康維持



★手芸グループ すみれ会

手芸の技術向上

★カトレア会

フラダンスで親睦

★三島ハーモニカアンサンブル

ハーモニカで親睦

クラブ活動希望者、その他新クラブを設立したい方は、事務局までご連絡ください。  
(0555-972-9700)

## 編集後記

令和3年を迎え、会員の皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり三島市長の挨拶を頂き、小池理事長、丑年会員の皆様から抱負・就業体験・シルバーに対する意見など沢山投稿を頂き本当にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルス等で総会、地区会(役員のみ)に、又、講習会やイベント等が全てという具合で中止になってしまいました。が、「シルバ－三島」は、コロナウイルス等に負けず、これからも発行して行きたいと編集部一同考えています。会員の皆様の身の回りにあつた出来事等心よりお待ちしております。是非投稿宜しくお願い致します。

(広報 鈴木記)

## 第106号

発行 令和3年1月21日

(公社)三島市シルバ－人材センター

〒411-0035

三島市大宮町2丁目3番35号

電話 0555-972-9700

<https://webc.sjc.ne.jp/mishima/>



ハーモニカクラブが発足しました

